



町長エッセイ Essay 住民が求める幸福感や、SDGsの理念は後期総合計画の目指すところ!

みなさんこんにちは。現在、本町まちづくりのもっとも基本となる第2次総合計画の後期5年計画を策定中です。来年度から後期計画となることから、これまでの総合計画を時代の変化に合わせて見直しするものです。

▼その見直しに当たったの1つ目の観点は、令和元年7月〜8月に実施した「町民幸福度アンケート」です。住みやすさや主観的幸福感などを調べるために行ったそのアンケートの分析に基づくものです。14項目にわたる幸福の実感についての調査の結果、人との付き合いが多い人ほど幸福感が高いこと。特に、家族関係、近所や友人・知人との付き合いの頻度が高く、あるいは地縁的な活動をしているほど「幸福感」も高いことが分かっています。

▼2つ目の観点は、「持続可能な開発目標」(SDGs)実現への貢献です。先に広報7月1日号のエッセイでも述べたように、SDGsは平成27年に国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すこと。経済、社会、環境をめぐる広範な課題を統括的に解決していくための国際開発目標です。この目標を本町の計画に明確に位置づけしていくという新たな視点と試みです。

▼本町がこれまで目指してきた「日本一住みやすく、住み続けたいまち」の理念と、住民が求める幸福感や、SDGsの理念とは一致するものです。そのため、これまで培ってきた本町ならではの特性や資源を最大限活用できるのです。来年度からは、この見直した計画を軸に、さらなる住み続けたいまちを目指していきます。

庄内町長 原田真樹

地域包括ケアシステム

認知症は誰もが関わる身近な問題です!

「認知症になったらどうしよう...」と心配していませんか。推計によると全国に500万人の認知症の人がいます。認知症という病を抱え、つらい思いをしながらも、家族や周りの人に支えられ前向きに暮らしている人も多くいます。

社会の意識も変化しており、認知症とともに生きる新しい時代が来ています。認知症の人を特別な人と見るのではなく、普通に接し理解するだけでも支えになります。認知症を正しく理解し、ともに生きていく社会をつくりましょう。

☆認知症カフェ：認知症の方の話を聞いたり、家族からの相談を受けたりしています。
 ☆認知症サポーター養成講座：認知症を理解し、地域で温かく見守る応援者として認知症サポーターを増やします。

☆認知症初期集中支援チーム：認知症の方(疑いのある方)やその家族を訪問し、必要な医療や介護サービスにつなぐため、専門医と医療・介護の専門職が必要に応じておおむね3カ月、最長6カ月の集中的な支援を行います。

■問合せ：保健福祉課高齢者支援係
 ☎0234(42)0176
 地域包括支援センター
 ☎0234(45)1030(余目)
 ☎0234(51)2505(立川)

商工 よろず便

新しい生活様式に対応する中小企業のみなさん 町の補助事業をご活用ください

- (1)中小企業新生活様式対応支援補助金
- 内容：新しい生活様式への対応に必要な事業環境の整備等に係る費用を補助します。
 例) 換気扇、空気清浄機、エアコン等の設置費、消毒設備の設置費、EC販売やキャッシュレス機器の導入費、内装・レイアウト変更費、サーモカメラ、非接触式体温計等導入費、自動ドア、非接触型水栓の設置費など
 - 要件：事業費の合計が3万円以上で、その1/2以上を商工会会員に発注すること
 - 補助金の額等：補助率3/4、上限額20万円
- (2)中小企業オンライン化促進支援補助金
- 内容：新型コロナウイルスの拡大防止や緊急時でも事業を継続するためのリモートワークやオンライン商談等の環境整備に係る費用を補助します。
 - 要件：ソフトウェアの導入またはネットワークの構築を伴うテレワーク環境の整備。ただし、パソコンやタブレット端末、スマートフォンの購入のみの場合は対象となりません。
 - 補助金の額等：補助率2/3、上限額100万円
 ※4/7(火)以降に実施した取組みから対象になります。
 ※予算の額に達した場合は受付を終了することがあります。
- 問合せ：商工観光課商工労働係 ☎0234-42-0138

友好町「宮城県南三陸町」を紹介 南三陸の風

平成の森多目的運動場が 供用開始されました



9月1日(火)、南三陸町歌津地区の平成の森多目的運動場の利用が再開されました。平成の森は、総合スポーツ宿泊施設として、「野球場」や「キャンプ場」も有しており、1年間を通してアウトドアスポーツを楽しめる施設です。

この運動場は、東日本大震災後に、仮設住宅が整備されていましたが、昨年12月に現状復旧工事が完了し、これまで芝生の養生作業が実施されていました。

今後は、サッカーやグラウンドゴルフなど、子どもから高齢者まで安心して利用できる施設のほかに、生涯学習スポーツを推進するための拠点施設として期待されます。

芸術文化の美しき胎動 Hibiki News 庄内町文化創造館 響き ニュース

チケット好評販売中!

11/14(土) 動物たちが織り成す不思議な演奏会
 親子のためのクラシックコンサート
 音楽の絵本

●公演時間：開場13:30 開演14:00
 ●チケット：全席自由 大人2,000円
 小人(小学生まで)1,000円
 ※当日は500円増し
 ※3歳児未満のひざ上での鑑賞は無料
 お座席が必要な場合は有料となります。

10/4日10:00よりチケット販売開始!

12/5(土) 沢田知可子スペシャルライブ2020
 約6年ぶりに響ホールでのライブを開催。心とカラダにやさしい歌葉をあなたに!

●公演時間：開場18:30 開演19:00
 ●チケット：全席自由 一般3,000円
 ※当日は500円増し(1人2枚まで)

~響ホール事業推進協議会 育成団体紹介~ あまるめ少年少女合唱団



▲I・IIコース ▲親子リトミック
 Iコース(幼稚園年長~小学3年生)は歌だけでなく、楽しいリトミック(リズム遊び)もします。町外の方も大歓迎。ぜひ見学に来てくださいね♪

親子リトミック：2歳~幼稚園年中
 Iコース：幼稚園年長~小学3年生
 IIコース：小学4年生~高校生

●練習日時：
 親子リトミック：第2・4土曜日16:30~17:30
 会費2,000円
 Iコース：毎週土曜日17:30~18:30 会費2,500円
 IIコース：毎週土曜日17:00~19:00 会費3,000円

●練習場所：響ホール 練習室・小ホール
 ●入会金：2,000円(親子リトミックはなし)